

54 アカアシシギ

(チドリ目)

兵庫県ランク:B

Tringa totanus

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク:VU(絶滅危惧Ⅱ類)

種の概要

北海道では旅鳥または夏鳥、本州、四国、九州、沖縄では旅鳥。兵庫県では主に3-5月と9-10月に見られる。個体数は少ない。干潟や河口、河川、水田、ため池、ハス田などの内陸の湿地に生息する。泥中の昆虫類の幼虫や甲殻類などを採食する。



写真提供:松重和太

国内分布

北海道、南千島、本州、佐渡、舩倉島、見島、四国、九州、対馬、男女群島、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、南大東島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、明石市、(西宮市)、芦屋市、(伊丹市)、豊岡市、加古川市、(赤穂市)、高砂市、南あわじ市、(淡路市)、(加東市)、たつの市、稲美町、(福崎町)



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性(特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊ら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

1960年代までは県南部で比較的多く記録されたが、1970年以降減ってきている。ただし、1968年4月に加古川市尾上で8羽の記録もあるが、多くは単独か数羽の小群である。近年は生息地の多くが消滅したため、記録も少なくなっている。県北部でも少ないが記録されている。

保護上の留意点

生物の多様性を守ることを目的とした定期的な池干しなどによるため池の維持管理が重要。草を刈り、水を入れる休耕田があるが、この鳥には貴重な採餌場となっている。